

とやま

2025
6月 | 夏号
Summer



JA 富山市
まんなか市場
営業時間 9:00～18:00
定休日 年中無休
(年末年始を除く)
土・日・祝日 9:00～16:00

2025年 7月・8月・9月
税務相談日 (本店2階)

7/10(木)、7/25(金)
8/12(火)、8/25(月)
9/10(水)、9/25(木)
各 PM1:00～PM3:00

Contents

目次

- ・第六十回 通常総代会 開会挨拶 2
- ・新役員紹介、第60回 通常総代会付議議案 3
- ・第60回通常総代会 事前説明会及び事前提出に
おける「質問・意見・要望」について 4-5
- ・トピックス、田植え・バケツ稲体験、
年金受給者友の会、優績表彰受賞 6-7
- ・出荷契約数量地区別明細、組合員加入のお願い 8
- ・地域農業振興支援事業 9
- ・熱中症にご注意を！ 10
- ・各課からのご案内 11

今月の 表紙

JA 富山市まんなか市場 8 周年

～地域に根づいた愛される直売所へ全力投球～

2017年6月1日にオープンしたJA 富山市直売所まんなか市場。生産者の皆さま、地域の皆さまに愛され、8周年を迎えた。5月30日・31日には8周年記念イベントが開催され、揚げたてコロッケやゆうだい21パックご飯の試食会などに、多くの来店客で賑わった。

表紙は、今年新たに直売会会長に就任した安守正文さん(右)とまんなか市場の竹内重成店長(左)。安守さんはこれからのまんなか市場の在り方について、「まんなか市場ならではのものを作りたい。失敗を重ねなければ、いいものはできない。」と未来への挑戦を語った。そして「高齢化によって農家の数は減少をたどっている。しかし、直売所は直売所である限り“地”のものが並ぶ場所であってはならない。」と。これからJA 富山市と直売会は互いに手を取り合い、地域になくてはならない存在を目指して日々奮闘していく。



JA 富山市
まんなか市場
Instagram
記念すべき8周年
の2025年6月1日
にフォロワーが500
人になりました！

第六十回 通常総代会 開会挨拶



農繁期ご多忙のところ多くの総代にご出席賜り、本日、第六十回通常総代会をここに開催できますことに厚く感謝申し上げます。

本年は、戦後八十年を迎える年となりますが、当組合にとっては、昭和四十一年三月に七農協が合併し富山市農協を設立してから六十事業年度目に入る節目の年となります。昭和四十一年の富山市農協設立当時の組合員数は、正組合員が三、八二二名、准組合員が二、八八八名となる合計六、七一一〇名でありました。六十年を迎える現在の組合員数につきましては、正組合員は、約四割減となる二、一九九名、准組合員においては、約五倍となる一、八八六名となっています。正組合員数が大きく減少する中、准組合員が増大する結果、組合員数合計としては、設立時から約二・三％増の四、〇八五名を確保しており、設立当初の組織基盤を何とか維持している結果となっております。

さて、世界の情勢に目を向けますと本年一月に就任した第四十七代アメリカ合衆国大統領に就任したトランプ氏の自国貿易赤字解消を目的とした関税政策であり、国内農業に与える不安であります。日本の農業の「聖域」とされるコメへの影響が懸念されます。日米間の農畜産物貿易では、金額も量も米国側が圧倒的に黒字であり、貿易赤字の多くは自動車とその部品によるものであり、農畜産物を貿易赤字の解消材料にしているとはいえません。

JAGグループでは、子供たちの未来に食の安心を繋ぐため「国産国産」活動を展開しています。国内で消費された食料がどれだけ国産でまかなわれたかを示す食料自給率は、近年カロリー基準で三八％台を推移し、政府は、二〇三〇年度までに四五％に引き上げる目標を掲げていますが、達成のめどが立たない状況が続いています。日本は、食料の約六割を輸入に頼っています。仮に世界情勢の変動で輸入が困難な状況となり、必要な食料が不足する事態となったとしてもすぐに農畜産物の生産を拡大することは不可能です。

日々の食卓に「国産」農畜産物を取り入れることが重要で、学校給食の地元農畜産物の活用等も併せて、必要であると考えます。消費者が、国産農畜産物を食べてくれることが、我々生産者である組合員にとって何よりも農業を続ける原動力となり、やりがいにも繋がっていくと言っても過言ではありません。

一方、昨年八月よりコメが品薄状態に陥りコメの小売価格が急騰する「令和のコメ騒動」が、深刻な問題として日々、報道されています。近年の米不足は単なる一過性の問題ではなく、供給の不安定化と需要構造の変化が相まって、長期的か

つ深刻な国難にならないか懸念されます。

また、消費者にとって予期せぬ急激な価格高騰は、深刻な問題ですが、稲作生産者にとってみれば、生産資材コストを価格に転嫁する仕組みが無く、生産者がコスト増大分を負担してきました。経済界では、労働者の賃上げが進んでいますが、農業従事者の労務費の価格転嫁は、かなり遅れていると思われます。米農家は、税金で守られているという風評もあるようですが、このような状況を消費者にも理解していただいた上でコメに限らず国産農畜産物を食していただきたい気持ちが日々募る次第です。

さて、昨年十一月に第四十九回JA富山県大会を開催し、今後三年間における県内JAグループが実践する四つの戦略を決議しました。一つ目は、食料・農業への貢献を目的とした「食料・農業戦略」、二つ目は、組合員のくらし・地域社会への貢献を目的とする「くらし・地域活性化・組織基盤強化戦略」、三つ目が、健全・強固な経営基盤の確立を目的とする「経営基盤強化戦略」、四つ目として協同組合の役割と価値に対する理解醸成を目的とした「広報戦略」であります。

そしてこれらの決議事項を富山市農協として今後、三年間どのように取り組んでいくかをお示しするのが、本日の第四号議案で上程します「中期経営三ヶ年計画」であり、「自己改革工程表」であります。

自己改革工程表の重点目標としては、継続して「農業者所得増大・農業生産の拡大」、「地域の活性化」、「経営基盤の確立・強化」を大黒柱と致しました。どの目標もその達成は道半ばではありますが、高収益作物の導入として取り組んでいる「青ネギ」の出荷数量は、前年度目標を達成し、順調に浸透しています。

重点目標の中でもやはり農業者の所得増大・農業生産の拡大を図るため「水田のフル活用」を基本とし、需要のある契約栽培米「ゆうだい21」と県推奨ブランド米「富富富」の作付面積拡大を主軸として考えます。特に「ゆうだい21」において昨年度は、約四百トンの出荷重量でしたが、実需者からは、千トンの出荷重量を期待されています。

自己改革工程表の中で特に、私が皆様にお誓いしたい事項は、前回より継続する組合員をはじめとした「対話・意思反映」であります。組合員の皆様とは、本日の通常総代会前に開催した事前説明会あるいは、集落座談会等数多く、対話できる場を設定させていただいております。私は、常日頃から役職員に対し、組合員・ご利用者からいただいたご意見、質問等に対しては必ず返答することを指示しております。大規模農協と比べて組合員と役職員の面談、対話の機会について

は、工夫次第では、コンパクトな当農協の方が優位ではないかとも思います。併せて、青壮年部及び女性部との接点を強化し、組合員によるアクティブメンバーシップ（農協事業参加）が強化されることを期待しております。

また、当農協では、「ゆうだい21」を広く県内外の消費者に周知していただくために昨年より当農協オリジナル「パックご飯」を製造委託し、現在、販売中でありま。この「パックご飯」を通じて「ゆうだい21」の知名度を一層高め、当農協が、全国で最大の生産地であることをPRしていく所存です。

なお、「ゆうだい21」、「富富富」のみならず生産組合員の皆様には、コメの流通ひつ迫状況を解決するためにも前年度の集荷率八四・五％を超えたく、是非、一俵でも多く当農協に出荷していただきますようお願い申し上げます。JAだからこそ安心して出荷できる集荷体制と価格対応に全身全霊で取り組んでまいります。

この通常総代会をもつて退任される山室区域選出の中川伸一理事及び中央支店選出堀川区域の森川重光監事におかれましては、それぞれ役員としての役割を十分、果たしていただき感謝申し上げます。中でも中川伸一理事におかれましては、平成十三年より通算八期、二十四年にわたり富山市農協の理事・監事を務めていただきました。富山市農協の歴代役員の中で、最も永きにわたり組合を支えていただいた功績を讃えたいと存じます。森川重光監事におかれましては、一期三年という期間ではありますが、新しい視点で監事監査を忠実に担っていただきましたこと感謝申し上げます。総代会議案ではありませんが当農協では、本年五月に富山県SDGs宣言に登録が完了しましたことを報告させていただきます。この宣言書の素案策定は、自主的に志願した一般職員が中心となり策定したもので、自ら将来の地域農業と富山市農協を考えた取組内容であり、二〇三〇年までに九つのゴールを目標に事業展開を進めてまいります。組合員の皆様には、今後の進捗状況を広報誌やホームページにて紹介していきたいと考えておりますので、役職員と共に取組活動にご協力賜りますようお願い申し上げます。

なお、本日の総代会を迎える前に総代の皆様からいただきましたご意見、ご質問につきましては、誠心誠意ご回答させていただきます。本日の総代会で可能な限りご披露させていただきます。き、広報誌等にもご紹介させていただきたいと存じます。結びとなりますが、総代各位におかれましてはこれまでのご支援に対し敬意を表すると共に今までの以上のご指導を賜りますようお願い申し上げます。併せて、皆様方の今後益々のご繁栄とご多幸を祈念申し上げまして挨拶とさせていただきます。

令和七年五月二十四日
富山市農業協同組合
代表理事組合長 高野 諭

新役員 紹介

任期満了による当農協役員選任規定に基づき役員推薦委員会にて理事10名、監事3名を含め計13名の役員が推薦され、5月24日(土)に開催された第60回通常総代会において投票の結果、全理事・監事が信任されました。

なお、総代会終了後に開催された組織役員会にて代表理事組合長に高野諭氏、常務理事に村井剛氏、及び北野洋子氏、学経常勤理事に中野雄一郎氏、常勤監事に平井隆氏が再任、代表監事に中川隆氏が新たに就任致しました。

理事



代表理事組合長

高野 諭



常務理事

村井 剛



常務理事

北野 洋子



理事

山峯 正明



理事

竹島 克朗



新保

理事

大平 真也



月岡

理事

中島 藤代



堀川

理事

高盛 厚吉



山室

理事

松原 光雄



学経

理事統括事業本部長

中野雄一郎

監事



太田

代表監事

中川 隆



山室

監事

谷尾 功



員外

常勤監事

平井 隆

今後ともより一層のご指導とご協力をお願い申し上げます。

第60回 通常総代会付議議案

第1号議案

第59年度事業報告及び剰余金処分案承認の件

報告事項1

第59年度貸借対照表、損益計算書、注記表及び附属明細書の件

報告事項2

第59年度部門別損益計算書の件
「JABバンク基本方針」の変更について
定款一部変更の件

第3号議案

行政庁の指示により字句の修正を要するときは、理事会においてこれを修正する。
第60年度事業計画設定の件
但し、経済情勢の変化などにより事業計画の内容を一部修正する必要があるときは、これを理事会に一任する。

第4号議案

中期経営3ヶ年計画設定の件
第60年度賦課金の額、賦課方法、徴収時期及び徴収方法決定の件

第5号議案

令和7年6月末現在において賦課するものとし、その賦課基準は次による。

第6号議案

令和7年6月末現在において賦課するものとし、その賦課基準は次による。

第7号議案

令和7年6月末現在において賦課するものとし、その賦課基準は次による。

第8号議案

令和7年6月末現在において賦課するものとし、その賦課基準は次による。

第9号議案

令和7年6月末現在において賦課するものとし、その賦課基準は次による。

第10号議案

令和7年6月末現在において賦課するものとし、その賦課基準は次による。



第60回通常総代会 事前説明会(令和7年5月20日開催) 及び事前提出における「質問・意見・要望」について

経
営

Q 組合員宛に配布する10枚前後の書類は、環境に配慮して針無ホチキスで統一すべきと思います。

A ご指摘のとおりあらゆる面で環境に配慮した施策を検討し、実現できるものから実践してまいります。

Q 農林中央金庫は、業績により今年度も前年度に続きJAに対する出資配当を無配とする見通しになるのでしょうか。農林中央金庫は、資本増強策として全国のJAに劣後ローンを要請しているようでもあります。可能な範囲で農林中央金庫の業績を説明してください。

A ご存じのとおり農林中央金庫は、米国債等の含み損を損失処理するために低利回り資産約17.3兆円の売却による影響で約1.8兆円の最終赤字の見通しです。しかし、約2兆円超の利益剰余金を取り崩すことで、赤字が繰越される等の影響はありません。金庫は、収益源の分散化や事業ポートフォリオの見直しを進める中で、当農協は、増資では無く、劣後ローン3億円の貸付を今年度、実行しました。ご指摘のとおり、当農協では、当面、金庫からの出資配当を見込んでいません。但し、金庫も預金奨励施設の見直し等で当農協への還元を計画しているようであり、2025年度には、黒字化を見込んでいます。なお、金庫の総自己資本比率は、22.28%とメガバンクと同等の健全水準値であり、引き続き安定した業務運営が可能であります。

Q 県外のJAではありますが、役員が集団辞職する危機的状態にある記事を経済誌で見ました。その要因が、組合員の意味をしっかりと受け止め、反映していないためであったとしています。富山市農協では、組合員の意味反映に對しどのような対応をとっていますか。

A 私共は、組合員の意見にしっかりと耳を傾ける姿勢を貫いております。平成28年の店舗統廃合後、組合員に出向く行動を促すと共に集落座談会も回数を増やし年3回開催させていただきました。集落座談会での組合員意見等につきましては、理事会及び役員懇談会で、情報共有すると共に必ず返答するよう努めています。なお、いただいた意見の中で直ぐに改善できるものは速やかに対応し、協議が必要な場合は、検討する場を設けています。また、トータルサポート室職員による組合員宅訪問の内容は、日々、報告され役員に届いています。このように必ず組合員へ返答する行動を継続してまいります。

Q 職員の人事異動ですが、1年に2回も配置転換した職員がいますが、必要な異動だったのでしょうか。また、ある事業所の窓口職員においては、商品知識が乏しく、接客対応が悪いので改善していただきたいです。

A 職員の人事異動につきましては、基本的に毎年1月と7月を定期として考え、4月は、卒卒採用月として位置づけし、農繁期の異動は実施しない方針です。欠員等の諸事情により実施する場合がありますが、事業の状況を見極めた上で、必要な異動を実施しています。また、商品知識が乏しく対応不適な職員につきましては、申し訳無く、お詫び申し上げます。しっかりとした教育訓練を行うと共に所属長を含め組織にてフォローしてまいりますので、ご理解願います。

Q 役職員の農協事業利用率は、把握しているのでしょうか。

A 事業利用の内容については、数値把握しています。特に新任役員におかれては、就任時に率先垂範を原則とするようお願いしています。また、役員OBにおかれましても同様をお願いするところであります。現在の役職員において、改善が必要であると思われるのであれば、お聞かせ願います。

Q 年3回、集落座談会が開催されても組合員の意見を汲み取る動きが見えません。

A 同じ様な意見を他支店においてもいただきました。私共は、組合員からいただきました意見等については、しっかりと理事会等で十分な時間をとり、役員間で情報共有させていただいています。可能な限りいただいた意見に対し返答するよう努めておりますし、地区選出の非常勤役員方々にも同様な対応をいただいています。しかし、不十分な場面があれば改善してまいりますので、ご理解願います。

Q 共同乾燥調製施設を利用して米を出荷していますが、販売代金は、前渡金や施設利用料金等がkg単位にて精算されていることから最終的に30kg袋数に換算した価格を示していただきたいです。或いは、算出する計算式を示していただき一覧表の提供を要望します。

A 個人ごとの出荷数量一覧表を毎年配布しておりますので、その際に、算出単価等を同時にご案内させていただきます。

Q くず米の引取価格を集荷時に示していただきたいです。

A くず米引取価格につきましては、例年9月上旬に出荷先である全農で決定しておりますので、集荷前にお示しできるよう要望させていただきます。

Q 水張り5年ルールですが、富山県域だけ継続するとのことですが、どのような経緯で継続することになったのでしょうか。

A 5年水張りルールにつきましては、今年1月に見直しが発表されましたが、これは富山県だけで継続されるものではなく、全国的なルールで実施される方針に変更はございません。尚、見直しの内容につきましては、交付対象外を回避する方法として土壌改良材の散布等による土づくりが追加されております。農協と致しましては、生産者と協議し交付対象外農地が極力発生しないよう努めてまいります。

Q 令和7年産米の概算金が低く設定されているので、商系業者が、高額提示による買付け行為することが想定されます。JAが、集荷量を確保するには、他県の相場を考慮して決めるは如何でしょうか。

A 既にご案内のとおり、令和7年産米から概算金の下限単価額を明記した出荷契約方式を導入させていただきました。本年4月中下旬に開催した各地区運営委員会にて提示致しました金額につきましては、下限単価でございますので、ご要望のとおり、今後の米の販売状況及び他県の価格相場等を踏まえ8月に正式決定いたします。JAグループと致しましては、生産者の生産コストに見合った販売価格の維持を確保するため、大手米卸業者とも協議させていただいておりますので、引き続き農協への米出荷をお願い致します。

営
農

Q J Aの各ライスセンター、倉庫においてフレコン荷受けを取り入れていただきたいです。大規模農家にとっては、フレコン荷受けは必須です。

A 現在、玄米をフレコンで出荷される生産者には、太田のラック式倉庫へ自己搬入いただくか、農協での集荷とさせていただいております。最寄りの倉庫への出荷について検討させていただきます。

Q 米の貯蔵場所に困っている農家に対し、J Aの倉庫を有償で利用できるようにしていただきたいです。

A 現在農協と致しましては、保管コストの低減を目的とした集荷倉庫の集約化を図っております。そのため、倉庫の保管能力余剰はそれほどございませんが、実施の可否について検討させていただきます。

Q 種粳配布時期を2月中に実施していただきたいです。特にコシヒカリだけでも希望者に対し早期引取りを可能にしてほしいです。

A 種粳の早期引取りを希望される方につきましては、ご要望にお応えできるよう次年度から対応させていただきます。

Q (有) ジェイエーとやまサービスの充実をお願い致します。

A 当該会社の農作業受託においては、前年度より人員補強を行うと共に作業においても遅れないよう適期作業に努め、管理徹底を進めています。なお、草刈り等、一部作業面に委託者方々のご支援についてご理解願います。

Q 米不足によりJ A全農が、政府より備蓄米を落札していますが、一般市場に出回っているのが僅か3%程度であるとの情報があります。真相は、どうなのでしょう。また、備蓄米の買戻しについてもその見通しを聞かせてください。

A 落札後の流通事情が、課題のようであります。例えば、精米作業とその輸送に要する時間等が挙げられます。買戻し期限につきましては、1年から5年以内に延長すると共に一部を小売りに直接、流通させる施策が報道されています。しかし、備蓄米の放出が、農家に還元されていません。一部の報道では、生産者に非がある内容も出ているようです。農家の持続可能な価格形成が必要であり、そのためには国費投入も検討していただきたいと考えます。中小規模農家が、生産できる価格が求められています。

Q 農家の高齢化が進む中、新規就農者や担い手の情報を開示していただきたいです。若い世代に草刈り等の圃場管理を求めても期待できません。むしろ、農地が重荷になっていると主張します。農業所得だけでは赤字になり、生活できないと苦言します。

A 田を集約化し、面積拡大する若手就農者情報が整備されています。認定農業者が、管内に73名いますが、担い手カバー率は、56.5%となっています。現在、富山市のホームページで担い手の取組みが、公開されています。生産者名は、公開されていませんので、当農協にご相談ください。できれば、ご子息には、圃場管理に関与していただきたいと考えます。併せて、当農協の営農指導員が後継者問題の相談役として寄り添ってまいります。また、富山市農協では、小学生に食農・金融教育等の活動を実践し、農業に興味をもってもらうよう取り組んでいます。やはり、幼少期から農に携わる環境づくりが大切であります。

Q 子会社より作付不適な圃場であるとの理由により地権者に小作料を支払わないとの通知をしていると伺っています。このような対応は、農協本体の総合事業に悪影響を及ぼすのではないのでしょうか。事前の検討・協議は、実施されたのでしょうか。

A 地権者に十分なフォローができていない面もあったかと思われます。但し、農地を委託した地権者におかれても組合員であるとの認識を保持していただき、継続した農協事業利用をお願い致します。非農家であるとの理由により農協と疎遠にならないようにしっかり関係性を維持するよう善処してまいります。

Q 乾燥調製施設の取扱量が前年に対して大幅に減少しています。こういった傾向であるか教えてほしいです。

A 昨年は収量量が少なかった点もありますが、農地が担い手農家に集約されており、担い手農家から出荷されているといった傾向が出てきております。

Q 小売価格が高騰する中、政府は価格抑制に取り組んでいます。しかし、生産者の出荷価格が下がってしまっては困りますので、J Aグループとしてはどんな取り組みを行う方針でしょうか。

A 昨年に「食料・農業・農村基本法」が四半世紀ぶりに改正され、今年4月に「食料・農業・農村基本計画」が閣議決定されました。初動5年間で農業の構造転換をはかり、再生産可能な価格をしっかりと維持してまいります。J Aグループでは、本年5月13日に「令和7年度食料・農業・地域政策推進全国大会」を開催し、水田・畑作関連予算の増額と安定的な確保を与党に政策提案致しました。また、令和7年産米の概算金については、下限価格を設定し、うるち米で20,000円/60kgといった価格を設定致しました。令和4年産米の全国平均生産コストは、15,723円/60kgであります。今後、適正な価格形成の法制化に向け政策提案してまいります。県域J Aグループでは、「富山県選出自民党国会議員と富山県J Aグループとの懇談会」及び「北陸四県農政議員懇談会」にて各県の抱える課題をしっかりと国会議員に伝える取り組みを行いました。

Q 備蓄米の放出により、今後過剰在庫になるのではないのでしょうか。民間在庫が増加していると報道されています。

A 報道では、農水省による本年1月時の6月末民間在庫量は、158万トンを見込んでいましたが、政府による6月末までの備蓄米放出51万トンを加えたと209万トンに達するようであります。適正在庫量は180万トンから200万トン程度の中、適正水準を超えることが懸念されます。備蓄米の買戻しが、1年以内であることから需給が緩んでも米価下落は、一定に抑えらるとみて主食用米の増産も見込んでいましたが、買戻し期限が5年以内に延長されると下落を抑制する効果は弱まることとなります。このまま備蓄米の放出を続けるといづれ価格の暴落も懸念されます。現状では報道機関の情報のみであり、県域まで正確な情報は伝わっていません。今後、民間在庫を注視しつつ、行政にも働きかけたいと存じます。詳細な情報がわかり次第、皆様にお知らせいたします。



5/24

パナソニックの家電フェア 「出張まんなかマルシェ」出店



テクノホールで行われた『パナソニック夏さきどりフェア』にまんなか市場が出張マルシェとして出店しました。富山市産トマトなどの夏野菜や当JAオリジナル商品「ゆうだい21パックご飯」をイベント価格で販売いたしました。また今回は就労支援事業所「スカイワーク月岡」の皆さんにもご参加いただき、ハンドケアや子供向けのキーホルダー作成体験を行いました。たくさんのお客様にお立ち寄りいただき、にぎやかな一日となりました。

4/16

第2回「女性のための農業研修」開催

JA富山市本店3階会議室にて、管内で園芸に取り組む女性を対象とした、『女性のための農業研修』を開催し、22名が参加されました。この研修は今回が2度目の開催で、富山農林振興センターより沖山悠太郎氏を講師としてお招きし、直売所で販売する野菜の消費者ニーズや夏野菜の栽培ポイントについて学びました。今後さまざまな体験や学びを通して女性農業者の皆さまが活躍することを支援していくとともに、JAを身近な存在に感じていただけるよう精進してまいります。



6/6

太田女性グループ ガーデニング 寄せ植え 教室開催



JA富山市管内の女性の活動を活発にしていきたいという思いから、第1弾として太田中屋地区女子会の皆さまにご協力いただき、ガーデニング寄せ植え教室を開催しました。寄せ植え教室には、太田中屋地区女子会に加え、太田地区の女性の皆さま22名にご参加いただきました。講師は太田地区のキタモリ園芸 北森寿氏に務めていただき、ユーモア溢れる話術に笑い声が広がる楽しい空間でした。JA富山市は、地域の皆さまとともに活動する機会をより多くもっていきたくと考えております。今後も太田地区のみならず、各地区での開催を検討しておりますので、皆さまのご参加、ご協力をお願いいたします。



ゆうだい21 パックご飯



「管内から全国へ」

令和6年11月9日から販売を開始した「ゆうだい21パックご飯」。

富山市農協管内で作られたゆうだい21のみを使用した、安心安全、甘みと粘りが強いおいしいパックご飯です。「管内から全国へ」をキャッチコピーに、このおいしいお米を広める活動の1つとして管内施設などへ寄贈を行いました。



くまの
光風苑さん

にながわ
光風苑さん

新保
みどり苑さん

堀川南
光風苑さん

ルンビニ園さん

ふなん苑さん



富山県副知事
佐藤一絵氏



にながわふれあい
子ども食堂さん

NPO法人
ひまわりさん



「新大正糯」田植え

月岡小学校
5月13日

「富富富」田植え

太田小学校
5月12日

「富富富」バケツ稲

新保小学校
5月29日

お米をつくってみよう!

田植え バケツ稲 体験

J A富山市では地域貢献活動・食育・農育の一環として、各地区の教育機関、自治振興会や、組合員、青年部の皆さんご協力のもと、小学生や園児と苗の植え付け体験を行いました。

今年からは苗がお米に育っていく過程を、より身近に知ってもらうため新たに「バケツ稲」を使った学習を取り入れました。こどもたちがこの体験を通じ、お米の大切さを知り、農業に関心をもつきっかけになれば嬉しいです。

「富富富」バケツ稲

にながわふれあい子ども食堂
5月31日

くまのこども園
5月28日

「富富富」バケツ稲

「富富富」田植え

優績表彰を受賞

4月23日(水)

富山県 J A 信用・共済事業合同推進大会が開催され、2024年度信用事業・共済事業ともに優績表彰を受賞しました。

信用事業

J Aバンク富山県域表彰 J A表彰部門 第2位

共済事業

中央支店

花岡 太一

村井 美幸

J A 共済優績ライフアドバイザー全国表彰
優績チーム表彰 中央支店
保障見直し特別賞 共済外務専任の部1位 花岡 太一
保障見直し特別賞 新任の部3位 村井 美幸

今後も組合員の皆さまに寄り添ったご提案ができるよう職員一同精進してまいります。

年金受給者友の会地区別総会 今年の会場は「磯はなび」

令和7年度年金受給者友の会地区別総会を6月18日より7月18日にかけて「磯はなび」にて開催しております。

また、10月22日には年金受給者友の会パークゴルフ大会を開催予定です。興味のある方、参加を希望される方はお近くの支店へお問い合わせください。

当 J A では、今後も一人でも多くの方に年金友の会の会員になっていただき、このような交流の輪が広がっていくことを願っております。新たに年金受給手続きをされる方は、J A にて年金額の試算や請求手続きの代行をさせていただきます。また、現在、他の金融機関で受給されている方は、簡単に J A で受給の変更手続きができます。ですので、ぜひ J A 富山市での年金受給をお願い致します。

只今、年金受給日には「ご来場キャンペーン」を開催しており大変好評いただいております。ご来場いただきました方には、日頃の感謝の気持ちを込めてプレゼントをお渡ししております。お近くの支店へお気軽にお問い合わせください。

令和7年度年金受給者友の会地区別総会

令和7年産米 出荷契約数量地区別明細 (単位: 60kg /俵)

地 区									
	コシヒカリ	てんたかく	てんこもり	富富富	ゆうだい21	その他	うるち計	五百万石	酒米計
太 田	12,949.5	311.0	963.5	3,920.5	3,581.5	15.0	21,741.0	1,991.5	1,991.5
新 保	4,599.5	517.5	68.0	325.0	337.0	128.5	5,975.5	0.0	0.0
熊 野	10,683.5	837.0	1,228.0	1,811.5	2,863.0	40.0	17,463.0	0.0	0.0
月 岡	7,233.5	934.5	414.5	4,840.5	1,910.5	0.0	15,333.5	0.0	0.0
南支店計	35,466.0	2,600.0	2,674.0	10,897.5	8,692.0	183.5	60,513.0	1,991.5	1,991.5
蜷 川	3,105.0	125.5	164.5	352.5	44.0	84.0	3,875.5	0.0	0.0
堀 川	2,303.0	15.0		229.0	111.0		2,658.0	0.0	0.0
山 室	3,848.0	20.0	0.0	589.0	977.0	100.0	5,534.0	0.0	0.0
中央支店計	9,256.0	160.5	164.5	1,170.5	1,132.0	184.0	12,067.5	0.0	0.0
本 店	275.0	100.0	79.5	500.0	550.0	95.0	1,599.5	0.0	0.0
合 計	44,997.0	2,860.5	2,918.0	12,568.0	10,374.0	462.5	74,180.0	1,991.5	1,991.5

地 区			もち計	出荷契約米計	加 工 用 米					備 蓄 米			
	新大正糯	その他もち			コシヒカリ	てんたかく	てんこもり	その他	合計	コシヒカリ	てんたかく	てんこもり	合計
太 田	287.0	0.0	287.0	24,019.5	663.0	894.0	1,840.5	108.0	3,505.5	831.5	871.0	1,960.5	3,663.0
新 保	0.0	0.0	0.0	5,975.5	242.0	38.0	339.5	124.0	743.5	241.5	40.5	334.0	616.0
熊 野	262.5	0.0	262.5	17,725.5	504.0	285.0	1,335.5	0.0	2,124.5	585.5	261.5	1,446.5	2,293.5
月 岡	94.0	0.0	94.0	15,427.5	312.5	296.0	221.0	0.0	829.5	376.5	282.5	238.5	897.5
南支店計	643.5	0.0	643.5	63,148.0	1,721.5	1,513.0	3,736.5	232.0	7,203.0	2,035.0	1,455.5	3,979.5	7,470.0
蜷 川	79.5	0.0	79.5	3,955.0	293.0	2.5	86.0	277.0	658.5	316.0	2.5	93.5	412.0
堀 川	51.0	0.0	51.0	2,709.0	106.5	8.5			115.0	114.5	9.0		123.5
山 室	56.5	0.0	56.5	5,590.5	87.0	0.0	56.0	0.0	143.0	80.5	0.0	73.5	154.0
中央支店計	187.0	0.0	187.0	12,254.5	486.5	11.0	142.0	277.0	916.5	511.0	11.5	167.0	689.5
本 店	0.0	0.0	0.0	1,599.5	25.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	220.5	220.5
合 計	830.5	0.0	830.5	77,002.0	2,233.0	1,524.0	3,878.5	509.0	8,144.5	2,546.0	1,467.0	4,367.0	8,380.0

消費税のインボイス制度に備え 組合員加入をお願いします

インボイス制度とは

消費税インボイス制度のもとでは、「買い手」が消費税の仕入税額控除※1を行うためには、原則として課税事業者である「売り手」が発行したインボイス（適格請求書）が必要となります。

※1 課税事業者が納税すべき消費税を計算する際に、売上にかかる消費税から仕入れにかかった消費税を差し引くこと

▶▶ J Aに販売委託する場合には「農協特例」の適用があります

農産物の委託販売の場合も「売り手」（生産者）がインボイスを発行することが原則とされていますが、J Aが行う委託販売事業は、一定の要件の下で、J Aが発行する書類で「買い手」が仕入税額控除できる「農協特例」の適用を受けることが可能です。

「農協特例」の主な適用要件 ①委託者が組合員 ②無条件委託 ③共同計算による精算

▶▶ 組合員への加入をお願いいたします

インボイス制度下において、組合員加入されていない方が出荷した農産物が混在する取引については、制度上、農協特例の適用を受けることができません。この場合には、取引全体が「買い手」にとって仕入税額控除できない取引となり、価格交渉において不利になることも想定されます。当 J Aでは、皆様の農業所得の維持・向上のためにも、そのような事態は回避したいと考えております。つきましては、現在組合員加入されていない利用者の方におかれましては、組合員加入手続きを行っていただきますようお願い申し上げます。詳しくは各支店までお問合せください。

富山市農業協同組合 南支店 ☎428-1122 中央支店 ☎425-2888

令和7年度 地域農業振興支援事業

事業名	事業内容	交付条件	助成金額	摘 要
①新規就農者支援助成	新規就農者の経営開始に係る機械導入等購入費用を助成	認定新規就農者（富山市認定）又はそれに準ずる新規就農者	新規就農に必要と認められる費用の一部を助成 事業費の1/10 最高 50 万円	農協からの機械導入に限る。 行政等他補助金との重複は対象外。
②土づくり支援助成	②－1 水稻の地力増強に係る珪酸質資材の散布作業料金を助成	生産組合単位または水稻面積10ha以上（受託含、団地化）珪酸質資材を基準量以上施用	耕作者に対して作業料金を助成 800 円／10 a	資材料金は個人負担。 農協からの資材購入に限る。 但し、中間追肥は除く。
	②－2 肥料施用量の適正化に向けた土壌分析に係る費用を助成	農協に委託した土壌分析に係る費用の一部助成	水稻用分析パック 園芸用分析パック 2,000 円／1 パック助成	全農及び農協による分析に限る。
	②－3 牛ふん堆肥散布助成	牛ふん堆肥代金に対して助成	牛ふん堆肥 2 t 1,000 円／1 台	富山市農協管内畜産農家からの購入に限る。
③鳥獣害防除支援助成	鳥獣害被害を防止する資材等の購入を支援	富山市農協組合員が耕作する管内圃場での取組に限る。	資材等設置費用の1/10を助成 最高 30 万円	行政等の補助金との重複は対象外。
④米合理化推進助成	米の集出荷の合理化（フレコン出荷）・コスト低減を図る取組に対して助成	フレコン出荷者に限る。 農協施設利用者に限る。 富山市農協指定機材に限る。	事業費の1/3 リフトは1/6 最高 50 万円 RC スタンドバック 10,000 円（1 枚） ラック倉庫・種子センター 2,000 円（1 枚）	合理化に必要な機材・施設に係る費用の一部。 農協からの機材導入に限る。
⑤スマート農業推進助成	コスト低減に資するスマート農業機械の導入に対して助成	ドローン・自動灌水装置 自動運転機械等	農機具の購入助成 事業費の1/10 最高 50 万円	農協からの機材導入に限る。 自動運転機械は自動運転に係る費用分のみ対象とする。
⑥園芸振興支援助成	⑥－1 園芸作物を取り入れた複合化及びコスト低減に必要な費用を助成	各部会に所属及び共選共販を行うこと。 既に複合化をしている方は品目を増やす場合に対象。	事業費の1/10 最高 50 万円	機材の見積書、契約書。 農協からの機械導入に限る。 1 品目 1 回に限る。
	⑥－2 出荷数に応じて出荷容器の費用を一部助成	各部会に所属及び共選共販の品目であること。 出荷用のダンボール箱等。	出荷容器額の3割を助成	箱の出荷数量に対して助成。 農協からの資材購入に限る。
	⑥－3 園芸作物を新規に取組む生産者の種苗代金を一部助成	各部会に所属及び共選共販を行うこと又は、農協推奨品目に取組むこと。	種苗代金の一部を助成 事業費の1/2 最高 20 万円 新規取組者の初年度のみ	農協からの資材購入に限る。 新規栽培に限る。
	⑥－4 各部会の販売拡大及びコスト低減に必要な費用を助成	富山市農協管轄の部会組織であること。	最高 30 万円（1 部会年間）	事業主体は各部会であること。 農協からの資材購入に限る。
	⑥－5 園芸作物の直売所出荷費用を一部助成	富山市農協直売所に出荷している生産者及び直売会に対して助成	直売会：直売所売上上の1% 生産者：売上 30 万円以上 売上 50 万円以上 売上 100 万円以上	売上上の1% + 3,000 円 売上上の1% + 5,000 円 売上上の1% + 10,000 円
⑦畜産振興支援助成	畜産飼料価格高騰対策助成	飼料価格の高騰に対する助成	飼育頭数×10,000 円（年間） 年間最高 50 万円	農協からの飼料供給額の範囲内
⑧低コスト農業推進助成	3戸以上の生産者で機械の共同利用をする際に助成	5 ha 以上の取組に対して助成	事業費の1/10 1 経営体 1 回 最高 50 万円	機材の見積書、契約書。 農協からの機械導入に限る。
⑨農業資格取得支援助成	農業機械運転資格等の取得費用を助成	農業に直接関係する資格に限る（大型特殊・リフト等）。	資格取得費用の1/3 最高 10 万円	取得資格免許の写し 領収書等
⑩農業新聞購読支援助成	農業新聞を年間購読している農業者に対して購読料を助成	富山市農協組合員及び役職員に限る。	年間購読料金の約1/3 助成額 1 万円（年間）	富山市農協への申込購読者を対象とする。
⑪農業資金借入助成	農協資金による借入に対して保証料見合いを助成	原則、近代化資金等の制度資金に限り対象とし、他資金は代表理事組合長の承認による。	保証料額を助成 最高 50 万円	農協からの機械導入及び代表理事組合長の承認するものを対象とする。
⑫米選別網購入支援助成	ゆうだい21の生産者が1.8mmの米選別網を購入する際に助成	農協からの機械購入に限る。	購入費用の1/2を助成	農協からの購入伝票 ゆうだい21生産者に限る。
⑬食農教育支援助成	農協管轄組織及び管内地域組織が行う食農教育を支援	食農教育及び農協活動の啓蒙等に資する取組に限る。	活動費を助成（人件費等は対象外） 最高 3 万円／回 12 万円／年	富山市農協管内組織に限る。 （例）出前授業・子供食堂等



熱中症にご注意を!



気象庁の予報では、今年の夏も高温になることが予想されています。

昨年度は、県内で農作業中に熱中症でお亡くなりになった事例が複数発生しており、熱中症の予防と、熱中症が疑われる場合の速やかな対処が重要になっています。

こんな日は注意! 天気予報をこまめにチェック

①暑くなり始めや、急に暑くなった日

②風がない日や湿度が高い日

③暑さ指数 (WBGT) が 28 以上となる日

※暑さ指数は、「環境省 熱中症予防情報サイト」で確認 ⇨

熱中症警戒アラートが
出たら特に注意!



熱中症の予防には?

①気温が高い時間帯の作業は避けましょう!

②ビニールハウスや温室での作業は特にご注意ください!

③やむを得ず作業を行う場合は、十分な熱中症対策を!

■ こまめな休憩や、水分・塩分補給

■ 単独での作業は避ける

■ 帽子、熱を逃がしやすい衣服を着用する、保冷剤を利用するなど

※ご高齢の方は、暑さを感じにくくなるので、特にご注意ください!



熱中症が疑われる症状

①めまい・立ちくらみがする

②筋肉痛がある、汗が止まらない

③頭痛・吐き気がする、体がだるい

※意識障害・運動障害は重度のおそれ!

※水が飲めない、意識がない場合は救急車を!

熱中症の応急処置

①すぐに作業を中断する

②涼しい場所に避難、衣服をゆるめる

③濡らしたタオルやうちわなどで体を冷やす

④水分、塩分を補給する



令和7年6月1日から労働者を雇用する事業者に対し、労働者への熱中症対策を義務化

①早期発見のための体制整備

②重篤化を防止するための措置の実施手順の作成

問合せ先/富山県生活環境文化政策課 (TEL: 076-444-8727)

農林水産部農業技術課 (TEL: 076-444-8292)

農協だより春号 (No.370) 掲載内容誤りのお詫びと訂正

平素より当農協の事業運営にご高配を賜り、誠にありがとうございます。

組合員の皆様にお配りしております、農協だより春号 (No.370)「令和7年度富山市農協農用地の標準賃借料金」に誤りがございました。

誤) 令和5年度 5,000円 ⇨ 正) 令和5年度 3,000円

上記の通り、深くお詫びして訂正いたします。

機械センター

からのご案内

小型農機から大型農機まで一堂に展示

ようこそ！
農機とテクノロジーのかぐや未来へ

第42回農業機械総合大展示会

農機フェア 2025

in テクノホール

7.12(土)-13(日)
9:30~16:00
(7/13は15:00まで)

コスト削減のご提案
★共同購入コンバイン(4台150馬力)★
★メンテナンス付きコンバインリース★農機レンタル！

お子様向け
プロミニオトラクション

フード・販売コーナー

富山県JAグループ/JA全農とやま

金融課

からのご案内

富山市農協

60周年記念定期貯金
「つながり」

わあ、あー、いー

おかげさまで **60周年**

募集期間 令和7年 6月2日(月) ▶ 8月29日(金)

1年定期
店頭表示金利に **+年0.1%**

ニューマネー限定、個人の方を対象とした定期貯金です。

■対象者…個人 ■預入期間…1年もの ■預入金額…10万円以上 ■預入形態…通帳式 ■募集総額…3億円
■ニューマネー…更迭・振込等、ボーナス(賞与)、農産物販売代金、共済金満期金

※上乗せ金利適用中に中途解約された場合は、当JA指定の中途解約利率が適用されます。※自動継続後の定期貯金金利は、継続日における店頭表示金利になります。
※募集期間中でも募集総額に達した場合はお取り扱いを終了させていただきます。

JA富山市 詳しくは店頭、またはホームページをご確認ください。
南支店 TEL:428-1122 中央支店 TEL:425-2888 金融課 TEL:429-7501

購買課

からのご案内

JA 夏の
生活応援フェア

7月18日(金) 10:00~19:00
7月19日(土) 9:00~15:00

富山産業展示館(テクノホール) 西館

家電 ガス 作業服 空調服
器具 など販売

展示販売 など販売

皆さまのご来場を心よりお待ちしております。

旅行センター

からのご案内

JA富山市
60周年
記念旅行

神話と絶景、
湯煙に包まれる浪漫紀行

高千穂・阿蘇・別府
そして豊後水道を越えて
道後温泉へ

2025年
**11月27日(木)
~ 30日(日)**

大人お一人様 228,000円(税込)
※4名1室利用の場合

ポイント!

- 1 安心の添乗員同行◎全行程お食事付き。
(初日の朝食、最終日の夕食を除く)
- 2 陸・海・空の旅で九州から四国を横断!
- 3 最終日は観光列車で瀬戸内海を眺めながらゆったりモーニング♪

この広告はチラシではありません。詳しくは各支店、旅行センターまでお問い合わせください。

